

避難について



集中豪雨や台風などによって、水害や土砂災害などの災害が発生するおそれがあるとき、どの情報をもとに、どのタイミングでどこに避難するのか決めていますか？

気象庁は、災害発生の危険度と住民の方がとるべき行動を5段階の「警戒レベル」で発表しており、併せて、市は「避難情報」を発令しエリアメールやテレビ、ラジオなどでお伝えします。下図を参照に、危険な場所から早めの避難を心がけましょう。

(内閣府 新たな避難情報に関するポスターより)

	警戒レベル	避難行動等	避難情報等
危険度 ↑ 高 ↓ 低	警戒レベル 5 命の危機 直ちに安全確保！	既に 災害が発生・切迫 している状況です。命が危険ですので、直ちに身の安全を確保しましょう。	緊急安全確保 (市町村が発令) <small>※災害の発生・切迫を把握できた場合に、可能な範囲で発令される情報であり、必ず発令される情報ではありません。</small>
	~~~~~ < 警戒レベル4までに必ず避難！ > ~~~~~		
	警戒レベル <b>4</b> 危険な場所から 全員避難	災害が発生する危険が高まっています。 <b>速やかに危険な場所から避難先へ避難</b> しましょう。	<b>避難指示</b> (市町村が発令) <small>※避難指示は、令和3年の災対法改正以前の避難勧告のタイミングで発令されます。</small>
	警戒レベル <b>3</b> 危険な場所から 高齢者等は避難	<b>避難に時間を要する人</b> (ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその <b>支援者</b> は危険な場所から避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	<b>高齢者等避難</b> (市町村が発令)
	警戒レベル <b>2</b>	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの <b>避難行動を確認</b> しましょう。	<b>洪水注意報、大雨注意報等</b> (気象庁が発表)
警戒レベル <b>1</b>	災害への心構えを高めましょう。	<b>早期注意情報</b> (気象庁が発表)	

また、お住まいの地域の土砂災害・洪水・高潮等の災害想定などはハザードマップ(市HP参照)より、過去の災害などは地域にお住まいの方より、確認しておきましょう。



ID:752

## いつ、どこに避難するかを決めておきましょう

最悪な状況(逃げ遅れ)から想定して、あなたに適した避難方法をいくつか考えましょう。

- ①逃げ遅れた場合に、自宅でやり過ごせそうですか？  
やり過ごせない場合、近所に逃げ込める場所がありますか？
  - ②もう少し早い段階で、避難所に避難するならどこに行きますか？
  - ③さらに早い段階で、車で移動するならどこに行きますか？ 例) 避難所、親戚宅、ホテルなど
- ※上記①～③は、台風や大雨による土砂災害、洪水、高潮などのそれぞれの災害ごとについて考えましょう。また、自宅が安全なのか災害危険区域にあるのかも含めて考え決めておきましょう。

